



NEWS ANNOUNCEMENT

FOR IMMEDIATE RELEASE

* 2016年1月11日に発表されたプレスリリースの抄訳です

タワージャズとPIXELPLUS、TPSCoの65nm CISプロセステクノロジーを用いた比類なき高性能の最先端HD・FHD SoCセキュリティセンサを発表

特に中国で好況が続く防犯カメラ市場をターゲットに、数千万ドルの成長をタワージャズにもたらし

年間の収益が1億ドルを超える見込み

ミグダルハエメク(イスラエル)、魚津市(日本)、キョンキド(韓国)、2016年1月11日 -グローバルスペシャルティファウンドリリーダーのタワージャズ、日本トップレベルのアナログファウンドリであるパナソニック・タワージャズ セミコンダクター株式会社(TPSCo)、およびイメージセンサとイメージングソリューションのトップサプライヤーであるPIXELPLUSは本日、TPSCoの最先端65nm CMOSイメージセンサ(CIS)プロセスを用いた、比類なき高性能の最先端HDおよびFHD(フルHD)SoCセキュリティセンサを共同で生産することを発表しました。2016年初頭より、日本にあるTPSCoの12インチ製造工場での生産が開始される予定です。

PIXELPLUS社は、イメージシグナルプロセッシング(ISP)およびHDアナログ伝送機能をひとつのCMOSイメージセンサ(CIS)チップに集積することに成功しました。これは世界初の成果です。HD伝送機能をCMOSイメージセンサに組み込むことにより、500メートル以上先まで同軸ケーブルで画像データを伝送することが可能になりますが、通常は多くの熱とノイズが発生するため画質の劣化が起こります。PIXELPLUS社は、TPSCoの65nm CISプロセスを用いることで、画質を落とすことなく、独立した3個のチップを1つのCMOSイメージセンサに集積することに成功しました。

防犯/監視カメラ市場向けのこの画期的なテクノロジーは、FHD/HDセンサーに関するデジタルデータ伝送の新たな時代のニーズを満たすもので、暗電流が非常に低いため、特に暗所において防犯センサーに求められる極めて高い性能が実現します。TPSCoの65nmプロセスは、高解像度イメージングをサポートし、監視カメラ市場における高解像度ソリューションへの需要を満たすものです。この利点により高画質イメージングが可能な費用対効果の高いCISセンサーの実現につながり、VGAで優位に立つこと

で 2014 年には市場シェア 34%を占めた防犯/監視カメラ市場において、PIXELPLUS 社が世界トップの地位を維持する要となっています。市場調査会社 Yole の報告によると、防犯センサー市場は、年間平均成長率 17%で成長を続け、2014 年の 1 億 4000 万ドルから 2020 年には 3 億 5 千 3 百万ドルに達する見込みです。

TPSCo の 65nm CIS プロセスは、競合プロセスと比較してより高い解像度、感度および低ノイズのアーキテクチャを提供し、PIXELPLUS にとって、防犯/監視カメラ市場から、車載、産業用、IoT などより高い解像度が必要とされる様々な市場への展開が可能になります。TPSCo の 65nm CIS テクノロジーは、防犯・監視アプリケーションに使われるイメージセンサの感度、ハイダイナミックレンジ(HDR)、低暗電流、低ノイズへのニーズに応えるものです。CIS テクノロジーの自社開発とイメージング分野における幅広い実績によって、タワージャズは、ワイドダイナミックレンジ(WDR)、高速フレームレート、IR センサーなどの最新テクノロジーで将来的な市場の要求に応えることができます。

PIXELPLUS 社の CEO である Seo-Kyu Lee 氏は次のように述べています。「TPSCo と協力することにより、私たちは比類なき高性能の HD および FHD SoC 防犯センサーを作ることができました。この生産が開始されることを嬉しく思っています。FHD/HD におけるビジネスの成長は、大きな収益が見込まれるだけでなく、CMOS イメージセンサでの世界一の画質によって PIXELPLUS のトップの座を今後も維持することにつながります。また、当社の研究開発チームと画素に関するタワージャズのエキスパートの方々が緊密に開発協力することを嬉しく思います。この協業関係により、品質、生産量ともに良い結果がもたらされることは疑いの余地がありません。今後より多くの革新的なデバイスを生むために、当社は戦略的パートナーとしてタワージャズと協力していきます」

タワージャズの CEO 兼 TPSCo の会長である Russell Ellwanger 氏は次のように述べています。「PIXELPLUS と当社の関係を拡大し、特に我々が先頭に立ちたいと望んでいる中国の防犯カメラ市場で見込まれる好況を支えていくことを楽しみにしています。PIXELPLUS 社、タワージャズ、そして TPSCo のパートナーシップは、テクノロジー、エンジニアリング、製造面の最高の長所をひとつにするものです。監視カメラ市場における PIXELPLUS 社のリーダーシップと、当社が有する業界トップレベルの 65nm CIS プロセスがひとつになれば、すでに我々も広く製造をおこなっている、より高解像度が求められている車載センサーなど他の市場にも適用可能な革新的なテクノロジーの実現が可能になります」

タワージャズについて

タワーセミコンダクター株式会社 (NASDAQ: TSEM, TASE: TSEM)は、米国にある完全子会社ジャズセミコンダクター社とともに、タワージャズというブランド名でグローバルに事業展開するスペシャルティファンドリのリーダーです。タワージャズは、集積回路を生産し、SiGe、BiCMOS、ミックスドシグナル/CMOS、RF CMOS、CMOS イメージセンサ、パワーマネジメント (BCD および 700V)、MEMS など、カスタマイズが可能なプロセス技術を幅広く提供しています。また迅速かつ正確なデザインサイクルを実現する世界クラスのデザインイネーブルメントプラットフォームを提供し、IDM やキャパシティ拡大を必要とするファブ

ス企業向けには Transfer Optimization and development Process Services(TOPS)を提供しています。詳細は www.towerjazz.com をご覧ください。

複数のファブを使ってサービスを提供するために、タワージャズはイスラエルに 2 か所(150mm と 200mm)、米国に 1 か所(200mm)のファブに加え、タワージャズが過半数の株式を保有するパナソニック社と設立したパナソニック・タワージャズ セミコンダクター社(TPSCo)の日本の 3 拠点(200mm と 300mm)のファブと連携しています。TPSCo を通じて、タワージャズは、最先端のイメージセンサ技術を含む、先端の 45nm CMOS、65nm RF CMOS および 65nm 1.12um ピクセル技術の提供が可能となります。詳細は www.tpsemico.com をご覧ください。

パナソニック・タワージャズセミコンダクター株式会社について

パナソニック・タワージャズ セミコンダクター株式会社(TPSCo)は、パナソニック社 (NASDAQ ADS: PCRFY, TYO: 6752)によって設立され、タワーセミコンダクター社(NASDAQ: TSEM, TASE: TSEM)が 51%、パナソニック セミコンダクターソリューションズ株式会社が 49%の株式を保有する合弁会社です。TPSCo は、30年以上の製造実績がある北陸地区の 3 工場で大規模集積回路を製造しています。主なプロセス技術は、高感度イメージセンサ(CIS および CCD)、パワーデバイス(BCD、SOI、LDMOS)、高周波 RFCMOS などです。200mm および 300mm のウェハでサブミクロンから 45nm まで 120 を超えるプロセスフローと内製のバックエンドプロセス、アッセンブリ・テストサービスにより、TPSCo は、IDM とファブレス企業の双方にインハウスターンキーサービスを含め、これまでより優れた半導体製造の品質と技術を提供しています。詳細は www.tpsemico.com をご覧ください。

TPSCo Company Contact: Tomoko Aiyama | +81-765-22-9945 | aiyama.tomoko@tpsemico.com

TowerJazz Asia-Pacific Company Contact: Shoko Saimiya | Shoko.Saimiya@towerjazz.com

TowerJazz Investor Relations Contact: Noit Levi | +972-4-604-7066 | noit.levi@towerjazz.com

PIXELPLUS Contact: Jinwoo Park | +82-31-888-7535 | jwpark@pixelplus.com